



# 東橋日語

發行人：佐澤英子  
 編輯：鄭玉琪  
 發行所：台北市中山北路1段  
 152號8樓  
 電話：02-2537-4888・2711-3788  
 網址：http://www.tokyo.com.tw/

第九十九期

2011年11月出刊

## 献血のすすめ

文責・目崎 信三

皆さんは献血をしたことがありますか。献血には種類があるのを知っていますか。

台湾では250ml献血と500ml献血（日本では200ml、400ml）そして成分献血です。

成分献血とは血液から血小板や血漿を取り出してあとは体内へ戻す献血方法で、

今台湾では血小板だけを取り出しています。成分献血は他の献血に比べ体への

負担が少ないのですが、時間がかかります。かかる時間は人によって違いますが、

大体1時間半から2時間ぐらいだと思います。

献血ルームには飲み物やクッキー、DVDも用意されています。日本ではアイスやハンバーガー、また手相占いやネイルアートのサービスがあるところもあるそうです。

皆さんも献血をしてみませんか。ただ気をつけなければいけないのは献血の前には脂っこい物を食べてはいけないということです。血液に脂が出てしまうからだそうです。台湾で何が難しいといってこれが一番難しいと思うのですが…。



### 【文法解説】

一、名詞十で十疑問詞十い、な形容詞十と十物事十が十一番～だ。

\* A 十と十 B → 在某個的範圍提出疑問點並以此範圍回答判斷。

\* のですが → 語氣上的緩和。

1. 日本語で何が難しいと十いって助詞の使い方が一番難しいと十思うのですが。
2. 営業の仕事で何がいやと十いって人に頭を下げるのが一番いやだと十思うのですが。

# しょうそういん 正倉院

文責・糸井 綾子

まいとしあき なら ねん いちど しょうそういんてん ひら しょうそういん なら じだい  
毎年秋、奈良では、年に一度の『正倉院展』が開かれます。正倉院とは、奈良時代  
(8世紀)に、当時の天皇や皇后が愛用していた物や、大仏で有名な東大寺の儀式で使  
われた仏具など、約9千点を収めた、宝物の倉庫のことです。それらは、普段は非公開  
なのですが毎年この時期にだけ、その近くの奈良国立博物館で、宝物の一部が公開さ  
れ、全国からたくさんの人々が訪れます。奈良はシルクロード（中国やイタリアな  
どを結んでいた貿易の道）の東の終着点とも言われます。ですから正倉院の宝物  
の中には、中国、ペルシャ、インドの工芸品なども含まれ、とても国際色豊かです。  
また、食器や服飾品、文房具、楽器等のこれらの宝物は、とても高度な技術で作ら  
れており、私達現代人が見ても、とても見ごたえのあるものです。この正倉院展は、  
今年は、10月29日から11月14日まで開催されます。この時期に関西地方へ訪れる方に  
は、奈良へも是非足を延ばしていただき  
たいと思います。奈良公園の紅葉と鹿を  
眺めながら、奈良駅から国立博物館まで  
の道のりを歩くものなかなかいいもので  
すよ。



圖片參考取自 <http://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%AD%A3%E5%80%89%E9%99%A2>

## 【文法解説】

一、動詞辞書形+もの+感情を表す形容詞+もの+です。

- \* も→表示委婉地述說事、物的的心情。
- \* もの→表示說話者感慨的心情。
- \* なかなか→比預想的更加～。
- \* よ→表示要向對方傳達某事的心情

1. 朝少し早く起きて散歩するのもなかなかいいものですよ。
2. 露天風呂に入りながら一杯やるのもなかなかいいものですよ。

## みなさん、こんにちは

今回は「頭」です。この言葉にもいろいろな使い方があります。今回も頑張ってみてください。それでは、始めましょう。

一、頭が下がる：對對方良好的態度、行爲感到佩服、尊敬。

- 1、A：佐藤さんは何年もずっとおばあさんの介護をしているそうです。  
B：そうですか。佐藤さんには頭が下がりますね。

二、頭が上がらない：受人恩惠、照顧；夫妻間太太的收入比較多或比較強勢等。由於對方立場比較強而雙方無法對等呈現對等關係。

- 1、わたしは妻より収入がすくないので、妻には頭が上がりません。
- 2、わたしは木村さんにはいつも世話になっているので、木村さんには頭が上がりませんよ。

三、頭に来る：因某些事而怒氣中生。

- 1、山本さんの態度は本当に頭に來ます。



四、頭を抱える：對於所產生的問題不知道將如何解決而煩惱。

- 1、岡田さんは社内の山積みの問題に頭を抱えているそうです。

五、頭が痛い：對於所產生的問題擔心、感到困擾。

- 1、加藤さんは子供の進学のことで、頭が痛いそうです。

六、頭が固い：只有一種思考方法，不會轉彎沒有彈性。

- 1、A：加藤さんの考えは今の時代に合わないと言ってもなかなか考えを変えませんか。  
B：そうですね。本当に頭が固いですね。





暑<sup>あつ</sup>かった夏<sup>なつ</sup>も終<sup>お</sup>わりを告<sup>つ</sup>げよう<sup>と</sup>していま<sup>す</sup>す。秋<sup>あき</sup>が来<sup>く</sup>ると、草<sup>くさ</sup>木<sup>き</sup>は赤<sup>あか</sup>や黄<sup>きいろ</sup>色<sup>いろ</sup>に色<sup>づ</sup>き始め<sup>はじ</sup>、夏<sup>なつ</sup>から秋<sup>あき</sup>へとそ<sup>の</sup>姿<sup>すがた</sup>を<sup>か</sup>変<sup>か</sup>えます。でも、実<sup>じつ</sup>はこ<sup>の</sup>れは染<sup>せん</sup>色<sup>しよく</sup>が得<sup>とく</sup>意<sup>い</sup>な、ある神<sup>かみ</sup>様<sup>さま</sup>のしわざ<sup>な</sup>のだそ<sup>う</sup>です。

日本<sup>にほん</sup>には四<sup>し</sup>季<sup>き</sup>をつか<sup>さ</sup>どる4<sup>よにん</sup>人<sup>めがみ</sup>の女<sup>はる</sup>神<sup>さ</sup>が<sup>ほ</sup>いま<sup>なつ</sup>す。春<sup>つ</sup>の佐<sup>つ</sup>保<sup>つ</sup>姫<sup>あき</sup>、夏<sup>なつ</sup>の筒<sup>つ</sup>姫<sup>あき</sup>、秋<sup>あき</sup>の竜<sup>たつ</sup>田<sup>た</sup>姫<sup>ひめ</sup>、そして冬<sup>ふゆ</sup>のう<sup>た</sup>つ田<sup>ひめ</sup>姫<sup>です</sup>。こ<sup>の</sup>れは、東<sup>ひがし</sup>の山<sup>やま</sup>には春<sup>はる</sup>、南<sup>みなみ</sup>の山<sup>やま</sup>には夏<sup>なつ</sup>、西<sup>にし</sup>の山<sup>やま</sup>には秋<sup>あき</sup>、北<sup>きた</sup>の山<sup>やま</sup>には冬<sup>ふゆ</sup>の神<sup>かみ</sup>が、そ<sup>の</sup>れぞ<sup>れ</sup>住<sup>す</sup>んでい<sup>る</sup>とい<sup>う</sup>中<sup>ちゆう</sup>国<sup>ごく</sup>の考<sup>かん</sup>え<sup>が</sup>か<sup>た</sup>に基<sup>もと</sup>づいていま<sup>す</sup>。でも、中<sup>ちゆう</sup>国<sup>ごく</sup>の神<sup>かみ</sup>様<sup>さま</sup>は、青<sup>せい</sup>帝<sup>てい</sup>、炎<sup>えん</sup>帝<sup>てい</sup>、白<sup>はく</sup>帝<sup>てい</sup>、黒<sup>こく</sup>帝<sup>てい</sup>と、み<sup>ん</sup>な男<sup>だん</sup>性<sup>せい</sup>です。

平<sup>へい</sup>城<sup>じやうきやう</sup>京<sup>に</sup>の西<sup>にし</sup>にあ<sup>る</sup>竜<sup>たつ</sup>田<sup>た</sup>山<sup>やま</sup>は、昔<sup>むかし</sup>から紅<sup>もみじ</sup>葉<sup>めいしよ</sup>の名<sup>な</sup>所<sup>じよ</sup>として有<sup>ゆう</sup>名<sup>めい</sup>で、そ<sup>の</sup>山<sup>やま</sup>がと<sup>て</sup>も美<sup>うつく</sup>しいこ<sup>と</sup>から、そ<sup>こ</sup>には秋<sup>あき</sup>の神<sup>かみ</sup>様<sup>さま</sup>、竜<sup>たつ</sup>田<sup>た</sup>姫<sup>ひめ</sup>が住<sup>す</sup>むと信<sup>しん</sup>じ<sup>ら</sup>れ<sup>て</sup>き<sup>ま</sup>し<sup>た</sup>。竜<sup>たつ</sup>田<sup>た</sup>姫<sup>ひめ</sup>は染<sup>せん</sup>色<sup>しよく</sup>のほ<sup>か</sup>に、風<sup>かぜ</sup>を<sup>あ</sup>や<sup>つ</sup>操<sup>さく</sup>るこ<sup>と</sup>が<sup>で</sup>き<sup>ま</sup>す。で<sup>す</sup>か<sup>ら</sup>、木<sup>き</sup>々<sup>ぎ</sup>を<sup>あ</sup>ざ<sup>や</sup>か<sup>な</sup>紅<sup>もみじ</sup>葉<sup>めいしよ</sup>の<sup>いろ</sup>に<sup>そ</sup>染<sup>か</sup>め<sup>て</sup>、風<sup>かぜ</sup>を<sup>お</sup>こ<sup>し</sup>て、紅<sup>もみじ</sup>葉<sup>めいしよ</sup>を<sup>ち</sup>散<sup>ち</sup>ら<sup>す</sup>ま<sup>で</sup>が、竜<sup>たつ</sup>田<sup>た</sup>姫<sup>ひめ</sup>の<sup>し</sup>ご<sup>と</sup>です。北<sup>ほっ</sup>海<sup>かい</sup>道<sup>どう</sup>にはもう竜<sup>たつ</sup>田<sup>た</sup>姫<sup>ひめ</sup>が舞<sup>ま</sup>い<sup>お</sup>り<sup>た</sup>そ<sup>う</sup>です。今<sup>こと</sup>年<sup>し</sup>はど<sup>ん</sup>な色<sup>いろ</sup>模<sup>も</sup>様<sup>よう</sup>を<sup>み</sup>せ<sup>て</sup>く<sup>れ</sup>る<sup>の</sup>で<sup>し</sup>ょう<sup>か</sup>。

\* 平<sup>へい</sup>城<sup>じやうきやう</sup>京<sup>に</sup>…奈<sup>なら</sup>良<sup>じだい</sup>時<sup>ねん</sup>代<sup>にほん</sup> (710~784年) の日本<sup>しゆと</sup>の首<sup>げんざい</sup>都<sup>ならけん</sup>。現<sup>げん</sup>在<sup>ざい</sup>の奈<sup>なら</sup>良<sup>けん</sup>県<sup>けん</sup>。

## 【文法解説】

一、無意志動詞意向形+としている。(Aようとしている。)

\* 表示即將顯現成 A 的狀態。

1. 日は地平線の彼方に沈もうとしています。



二、動詞普通形

い形容詞普通形

} +ことから+何かが生じる。(A ことから B。)

\* 由於起因 A 而產生各種事情、狀況。

1. 今、円が高くなっていることから海外旅行に行く人が増えています。

2. 不景気が続いていることからリストラをしている会社もあります。



東橋日語

■留學先修班 ■基礎班 ■初級班 ■中級班

■高級班 ■研究班 ■能力測驗衝刺班

■寒暑假密集班 ■家教班 ■公司外派

班級眾多，歡迎詢問、插班

<http://www.tokyo.com.tw>



東京外語学園日本語学校

■2012 日本寒假遊學：14 天日本寒假課程，時間短學習快，了解並接觸日本的最佳選擇！

■長期留學：2012 年 4 月生熱烈詢問招生中。

<http://www.tgn.ac.jp>